

【会津・南会津コース】



会津のあかべえ

奥会津の地域医療体験研修

～地域医療に必要なことを一緒に考えてみませんか～



【期日】平成27年2月26日(木)～27日(金) 1泊2日



三島町
森の校舎カタクリにて

研修の概要

- **研修の趣旨**
地域医療に関心を持つ医学生を対象として、奥会津地域の医療の現場視察や住民等との交流を通して地域医療について理解を深める機会とします。
- **主な研修の内容**
 - 1 **奥会津の地域を支える医療の現場を視察します。**
診療所やそれを支援する病院を視察し、地域医療体制のそれぞれが果たす役割や連携について理解を深めます。
 - 2 **地域住民・医療従事者等との懇談を行います。**
地域住民からは医療に期待することなどを、地域医療に従事する医師からは体験談などを直接聞き、意見交換を行います。
 - 3 **会津の生活・文化に触れます。**
郷土料理作り体験などを行い、地域住民の生活や文化について理解を深めます。

過去の研修風景



医療機関の視察



診療所での出会い



ディスカッション



餅つき体験

アピールポイント

今回宿泊する昭和村は、映画「ハーメルン」の舞台ともなったどこか懐かしい山村の原風景が広がる美しい地域です。積雪が2メートルを超えることもある豪雪地帯ならではの住民生活をぜひ体験してください!

- 1 へき地の地域医療体制や医療と関係機関との連携について理解が深まります。
- 2 地域住民や医療従事者から直接声を聞くことができます。
- 3 郷土料理作り体験など、奥会津ならではの体験を準備しています。

地域医療体験研修参加者の声



地域医療という言葉聞いて思い浮かべるのは、田舎の道端で私服姿のお医者さんが住民たちと会ったとき、「最近調子どう?」「腰がちょっとね…」といった感じで、親しく健康相談にのったり、住民たちと一緒にになって行事をしたりといった生活を共にするイメージでした。そして、こういうイメージこそが、地域医療としてあるべき姿だと思いこんでいました。実際いくつかの病院を視察したり、数人の先生方にお話を伺ったりしていくうちに、地域医療にはいろんな形があっただと、いろんな患者との関わり方があっただということに気づきました。“会津地域”の地域医療とは何か?を深く考えることができました。そして、「地域医療」という言葉からイメージを勝手に作りだして、それに近づけていこうとするのではなく、その「地域」で何が必要かを考えて医療を提供していったら、こういう医療の姿になった。というのが「地域医療」なのだということにも気づくことができました。

将来どこで働いているかはまだ見当もつきませんが、今回の経験はどこで働くのにも、非常によい根拠となったように思えます。学んだこと感じたことを忘れず、これからもよりよい地域医療について考えを巡らせていきたいと思えます。

この研修の一番いいところは、同じ機会に規模の大きな病院も小さな病院も見ることができることだと思います。「地域医療」という言葉でイメージするのはおそらく「規模の小さな病院」で、数人の医師ががんばっているという様子が多いのではないのでしょうか?正直申し上げると自分も似たようなイメージをもっていました。しかし、実際は大きな病院と言われるような病院もあって、この2種類の病院が協力しあうことによって、その地域の医療がまわっているのだということが資料やホームページ等でわかるというのではなく、実際に病院を見たり、そこに働く医師の方々のお話を聴くことでわかります。元々、地域医療に興味をもっていたのですが、いまいちそういうものがわかっておらず、なにか体験する機会はないかと探していた私にはとてもありがたい研修でした。住民の方々、患者さんたちと直接お話をすることができたのもよかったです。



行程表

日程	スケジュール	食事の有無	宿泊
2月26日(木)	8:30 JR福島駅西口発 9:00 福島県立医科大学発 11:30~13:30 森の校舎カタクリで郷土料理づくり、地域住民等の懇談・昼食 14:30~16:30 昭和村国保診療所等の視察 18:00~19:30 医療従事者等との懇談・夕食 20:00~21:00 学生によるディスカッション	朝(×) 昼(○) 夜(○)	昭和村「昭和温泉しらかば荘」
2月27日(金)	9:30~10:40 南会津地方消防本部の視察 11:00~12:00 南会津病院の視察、概要説明 12:00~13:00 昼食・課題研究のまとめ 13:00~14:00 医療従事者等との懇談 14:00~15:00 課題研究発表 18:00 JR福島駅西口着 18:30 福島県立医科大学着	朝(○) 昼(○) 夜(×)	